

尿素呼気テスト（ピロリ菌検査）を受けられる方へ

尿素呼気テストは、胃・十二指腸潰瘍や胃癌に関係するピロリ菌に感染しているかどうか、
または除菌薬服用後、胃の中のピロリ菌が除菌できたかどうかを調べる検査です。
検査用の薬を1錠服用し、服用前後の吐き出した息（呼気）で検査を行います。
検査は30分程度で簡単に行え、ピロリ菌検査の中で精度の高い検査方法です。

【注意事項】

- ☑当日午前9時以降は、お水以外のご飲食（タブレット・飴・ガム・薬・タバコ等を含む）をお控えください。14時以降は、お水もお控えいただきます（うがい・歯磨きの制限はございません）。検査終了後より、通常通りのご飲食や生活が可能です。
- ☑検査結果は、後日来院していただきご説明致します。
検査日から1週間以降の15：30前後に、事前予約制です（土日祝日を除く）。
詳細はお問い合わせください。
- ☑以下のお薬は、検査結果に影響を与える可能性があります。
内服終了後、2週間以上あけてから検査をお受けください。
（休薬の自己判断はなさらず、主治医にご確認ください）
 - ・プロトンポンプ阻害剤（タケキャブ・オメプラール・タケプロン・パリエット・ネキシウム・ランソプラゾール等）
 - ・粘膜保護剤（アルサルミン・ガストローム等）
 - ・抗生物質・抗菌薬（サワシリン・クラリスロマイシン・ミノマイシン・ジスロマック・フラジール・ニューキノロン等）
 - ・ビスマス製剤（次硝酸ビスマス）
 - ・市販の胃薬、食品（LG21）など※詳細は、次頁：「**検査に影響のある薬剤一覧**」を必ずご確認ください。

【予約方法】

受付にてお申込みいただくか、お電話にて事前予約をお取りください。

☎ 03-3770-3100  **IMS Me-Life クリニック 渋谷**

平日 [月～金] 8：00～17：00

※授乳中の方は、検査後36時間の断乳が必要です。

※妊娠中や妊娠の可能性のある方は、検査をお受けいただけません。

※胃カメラを受診された日を、確認する場合がございます。

（6か月以内に胃カメラを実施していない場合、保険診療の適用となりません。予めご了承ください。）

※除菌後の方…除菌薬服用終了後、8週間以上経過してから検査をお受けください。

検査に影響のある薬剤一覧

プロトンポンプ阻害薬 (PPI)	オメプラール (オメプラゾール) タケプロン (ランソプラゾール) パリエット (ラベプラゾールナトリウム) ネキシウム (エソメプラゾールマグネシウム水和物)
カリウムイオン競合型アシッドブロッカー (P-CAB)	タケキャブ (ボノプラザンフマル酸塩錠)
防御因子増強薬	アルサルミン (スクラルファート水和物) ガストローム (エカベトナトリウム水和物)
ビスマス製剤	次硝酸ビスマス 次没食子酸ビスマス
抗原虫薬	フラジール (メトロニダゾール)
抗生物質/抗菌薬全般	アクロマイシン、アセチルスピラマイシン、アベロックス アリケイス、アルミノニッパスカルシウム、イスコチン エサンブトール、エポセリン、エリスロシン エリスロマイシン、塩酸バンコマイシン オーグメンチン、オゼックス、オラスポア オラセフ、オラペネム、カナマイシン、クラビット クラリシッド、グレースビット、クロロマイセチン ケフラール、ケフレックス、コリマイシン サイクロセリン、ザイボックス、サチュロ、サワシリン ジェニナック、ジスロマック、シプロキサ、シベクトロ ジョサマイ、ジョナマイシン、スオード、セフспан セフゾン、ダフクリア、ダラシン、タリビット ツベルミン、デルティバ、トーバイ、トミロン ドルコール、ニッパスカルシウム、ネオイスコチン バイシリン、バクシダール、バクタ、バナン バレオン、ビクシリン、ビクシリンS、ビブラマイシン ピラマイド、ファロム、フロモックス、ペングッド ホスミシン、ミノマイシン、メイアクト、ユナシン ラスビック、リファジン、硫酸ポリミキシンB リンコシン、ルリッド、レダマイシン

※休薬する必要がない胃薬

胃粘膜保護薬：ムコスタ (レバミピド)
セルベックス (テプレノン)
アルロイドG (アルギン酸ナトリウム液)